

岡山県知事 伊原木 隆太 殿

公立大学法人岡山県立大学 理事長 沖 陽子

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	岡山県立大学
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・専門学校)
大学等の所在地	総社市窪木 1 1 1 番地
学長又は校長の氏名	学長 沖 陽子
設置者の名称	公立大学法人岡山県立大学
設置者の主たる事務所の所在地	総社市窪木 1 1 1 番地
設置者の代表者の氏名	理事長 沖 陽子
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://・・・(公開時アドレス決定)・・・

大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)第 7 条第 1 項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点(☑)を付けて下さい。

- この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実と相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があると同時に、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第 7 条第 2 項第 3 号及び第 4 号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	教務班 岡本義範	94-9155	yoshinori_okamoto@ad.oka-pu.ac.jp
第2号の1	教務班 岡本義範	94-9155	yoshinori_okamoto@ad.oka-pu.ac.jp
第2号の2	総務班 田淵義和	94-9152	yoshikazu_tabuchi@ad.oka-pu.ac.jp
第2号の3	教務班 岡本義範	94-9155	yoshinori_okamoto@ad.oka-pu.ac.jp
第2号の4	経理班 中島基之	94-9157	motoyuki_nakashima@ad.oka-pu.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画（シラバス）【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料（次ページ参照）
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	岡山県立大学
設置者名	公立大学法人岡山県立大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難		
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計				
保健福祉部	看護学科	-	14		116	130	13			
	栄養学科	-			37	51	13			
	保健福祉学科 社会福祉学専攻	-			27	41	13			
	保健福祉学科 子ども学専攻	-			28	42	13			
情報工学部	情報通信工学科	-					48	62	13	
	情報システム工学科	-					56	70	13	
	人間情報工学科	-					28	42	13	
デザイン学部	デザイン工学科 製品・情報デザイン領域	-					85	99	13	
	デザイン工学科 建築・都市デザイン領域	-					97	111	13	
	造形デザイン学科 ビジュアルデザイン領域	-					79	93	13	
	造形デザイン学科 造形デザイン領域	-					71	85	13	
(備考)										

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学ホームページにおいて、シラバスを公表しており、これに並列して実務経験のある教員等による授業科目の一覧表を公表している。

(ホームページアドレスは公開時決定)

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	岡山県立大学
設置者名	公立大学法人岡山県立大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/26.html

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	岡山県備前県民局 次長	H31.4.1 ~ R3.3.31	副理事長（総務・財務担当）
非常勤	株式会社山陽新聞社 代表取締役社長	H31.4.1 ~ R3.3.31	理事（経営担当）
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名（学部等名）	岡山県立大学
設置者名	公立大学法人岡山県立大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>本学では授業計画（シラバス）を作成し、これを公表している。</p> <p>シラバスでは、授業概略や目的等の授業概要、各授業回数における学習内容、授業評価における到達目標と知識、技能、思考等の評価の観点、定期試験やレポート等成績評価の方法と基準などを定めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務専門委員会において共通教育科目・学部教育科目決定（概ね12月） ・教務専門委員会において各科目のシラバス作成依頼（概ね12月） ・各担当教員においてシラバス作成（2月下旬から3月中旬） ・公開は、学内では全学情報システム、学外はホームページに4月初旬に掲載する。 	
授業計画の公表方法	https://www.oka-pu.ac.jp/syllabus/index.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>『岡山県立大学学位規程』 https://www.oka-pu.ac.jp/kiteidata/act/frame/frame110000080.htm 『岡山県立大学履修規程』 https://www.oka-pu.ac.jp/kiteidata/act/frame/frame110000079.htm 『履修案内』（刊行物） https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/557.html</p> <p>本学では、岡山県立大学学位規程を設け、本学において授与する学位について必要な事項を定め、また、岡山県立大学履修規程を設け、授業科目とその履修方法を定め、これらを適切に実施している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 『グレート・ポイント・アベレージ (GPA) 制度』(『履修案内』(刊行物))</p> <p>本学では、成績評価の基準としS、A、B、C (以上合格)、D (不合格) であらわしている。Sは100点から90点でシラバスの到達目標の全てをほぼ完全に達成している。Aは89点から80点でシラバスの到達目標をほぼ完全に達成しているが、若干不十分な点もある。Bは、79点から70点でシラバスの到達目標を相応に達成しているが、不十分な点や誤りがある。Cは69点から60点でシラバスの到達目標の最低限のレベルに達している。Dは59点以下でシラバスの到達目標に十分達しておらず、さらなる学習が必要である。</p> <p>GPAは、上記の5段階評価を4から0までの数値に置き換え (S : 4、A : 3、B : 2、C : 1、D : 0)、これに修得単位数を乗じて、その和を履修登録単位数の合計で除した数値であり、学期ごとの成績等を、学修達成度の評価及び学習指導等に使用している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/557.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 『ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)』</p> <p>本学では、ディプロマ・ポリシーを全学、各学部、各学科 (専攻) の各段階で定め、それぞれに応じたカリキュラム・ポリシーを定めてこれを公表し実施している。</p> <p>また、岡山県立大学学位規程を設け、本学において授与する学位について必要な事項を定め、また、岡山県立大学履修規程を設け、授業科目とその履修方法を定め、これらを適切に実施している。</p> <p>(全学 : 全文)</p> <p>本学は、建学の理念である「人間尊重と福祉の増進」の具現化に向けて、地域社会や他の教育研究機関との自由かつ緊密な交流連携のもとに、人間・社会・自然の関係を重視した実学を創造し、それを研究教授することによって知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く人材の育成を図り、もって地域の学術文化の進展及び産業の振興に寄与することを目的としています。</p> <p>したがって、次の能力を身に付け、かつ卒業の要件を満たした者に学位を授与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな教養と高い人間性を身に付けている。 ● グローバル並びにローカルに活躍し得る企画提案力とコミュニケーション力を身に付けている。 ● 専門性を修得し、課題を発見し解決できる能力を身に付けている。 	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/13.html</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	岡山県立大学
設置者名	公立大学法人岡山県立大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.oka-pu.ac.jp/media_images/files/29zaimushohyou.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.oka-pu.ac.jp/media_images/files/29zaimushohyou.pdf
財産目録	—
事業報告書	https://www.oka-pu.ac.jp/media_images/files/29jigyohoukokusho%282%29.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.oka-pu.ac.jp/media_images/files/29kanjikansahoukokusho.pdf

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:平成31年度計画)	対象年度:2019)
公表方法: https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/24.html	
中長期計画(名称:第3期中期計画)	対象年度:2019~2024)
公表方法: https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/24.html	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/24.html

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/28.html

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部
教育研究上の目的 (公表方法 : https:// (アドレスは公開時決定))
(概要) 教育研究上の目的については、学則第 3 条第 6 項において定めており、これを公表している。(別紙 1)
卒業の認定に関する方針 (公表方法 : https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/13.html)
(概要) 『ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針) 』 (別紙 2) 本学では、ディプロマ・ポリシーを全学、各学部、各学科 (専攻) の各段階で定め、それぞれに応じたカリキュラム・ポリシーを定めてこれを公表し実施している。 また、岡山県立大学学位規程を設け、本学において授与する学位について必要な事項を定め、また、岡山県立大学履修規程を設け、授業科目とその履修方法を定め、これらを適切に実施している。 (全学 : 全文) 本学は、建学の理念である「人間尊重と福祉の増進」の具現化に向けて、地域社会や他の教育研究機関との自由かつ緊密な交流連携のもとに、人間・社会・自然の関係性を重視した実学を創造し、それを研究教授することによって知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く人材の育成を図り、もって地域の学術文化の進展及び産業の振興に寄与することを目的としています。 したがって、次の能力を身に付け、かつ卒業の要件を満たした者に学位を授与します。 ● 豊かな教養と高い人間性を身に付けている。 ● グローバル並びにローカルに活躍し得る企画提案力とコミュニケーション力を身に付けている。 ● 専門性を修得し、課題を発見し解決できる能力を身に付けている。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法 : https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/13.html)
(概要) 『カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施の方針) 』 本学では、カリキュラム・ポリシーを全学、各学部、各学科 (専攻) の各段階で定め、ポリシーに基づき科目編成と授業の実施を行っており、カリキュラム・ポリシーを公表している。 (全学 : 全文) 本学は、学位授与の方針に掲げる人材を育成するため、次のような教育課程を編成しています。 1 カリキュラムは、共通教育科目、学部教育科目及び教職教育科目に区分しています。 2 共通教育科目では、基礎的知識の体系的理解、生涯にわたる知的活動や社会生活に必要な論理的思考力・問題発見力・批判力・情報処理など汎用的技能の修得、地域連携を通じた社会人基礎力や課題解決力の修得、グローバル化の時代に役立つ語学・異文化理解によるコミュニケーション力の修得を柱として、知的自律性を培うための教養と技能を涵養する教育を全学生に実施します。 3 学部教育科目では、共通教育科目の修得で獲得した知識と技術を基盤に、所属学科・

<p>専攻等ごとに専門の学術を学び、さまざまな社会的要請に的確に対応できる専門性と実践的能力を育成します。</p> <p>4 学部教育のカリキュラムは、所属する学科等のカリキュラム・ポリシーに基づいて専門性・問題解決能力の修得に向け編成しています。</p> <p>5 共通教育科目及び各学部教育科目を通じて、地域課題を知り、それを解決に導くための理論と基礎及び実践的方法を修得します。</p> <p>6 教職教育科目では、栄養学科に栄養教諭一種免許課程、保健福祉学科子ども学専攻に幼稚園教諭一種免許課程を設けています。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/13.html)</p>
<p>(概要) 『アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）』 本学では、カリキュラム・ポリシーを全学、各学部、各学科（専攻）の各段階で定め、入試業務等を行っており、アドミッション・ポリシーを公表している。 (全学：全文) 岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として、平成5年に設立されました。 本学は、建学の理念の具現化に向けて、地域社会や他の教育研究機関との自由かつ緊密な交流連携のもとに、人間・社会・自然の関係性を重視した実学を創造し、それを研究教授することによって知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く人材の育成を図り、もって地域の学術文化の進展及び産業の振興に寄与することを目的としています。 したがって、求める学生像は次のとおりです。 ●人間・社会・自然について幅広く学び、それらの関係性を探究したい学生 ●実学を身に付け、国内・国外の幅広い分野で社会に貢献したい学生 ●新技術・知識の創出に意欲を持ち、地域と世界へ向けて情報発信したい学生</p>

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/31.html</p>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手その他	計
－	4人					－	4人
保健福祉学部	－	23人	26人	4人	15人	0人	68人
情報工学部	－	18人	18人	0人	10人	0人	46人
デザイン学部	－	14人	17人	2人	5人	1人	39人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員			計		
0人		0人			0人		
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： https://gdata.oka-pu.ac.jp/search/index.html?lang=ja					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
教育開発センター内にFD部門を設け、相互授業参観、授業改善意見交換会、授業評価アンケートなどを企画・実施している。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
保健福祉	140人	151人	108%	562人	595人	106%	1人	1人
情報工	140人	158人	113%	560人	673人	120%	0人	0人
デザイン	90人	100人	111%	360人	386人	107%	0人	0人
合計	370人	409人	111%	1482人	1654人	112%	1人	1人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
保健福祉	144人 (100%)	10人 (6.9%)	132人 (91.7%)	2人 (1.4%)
情報工	142人 (100%)	48人 (33.8%)	93人 (65.5%)	1人 (0.7%)
デザイン	83人 (100%)	6人 (7.2%)	70人 (84.3%)	7人 (8.4%)
合計	369人 (100%)	64人 (17.3%)	295人 (79.9%)	10人 (2.7%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
保健福祉	147人 (100%)	143人 (97%)	2人 (1%)	2人 (1%)	0人 (0%)
情報工	156人 (100%)	129人 (83%)	22人 (14%)	4人 (3%)	1人 (1%)
デザイン	95人 (100%)	79人 (83%)	10人 (11%)	5人 (5%)	1人 (1%)
合計	398人 (100%)	351人 (88%)	34人 (9%)	11人 (3%)	2人 (1%)

(備考) 中途退学に関しては経済的理由・家庭の事情による進路変更が多く見られる。

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>『シラバス』（授業科目、授業内容、授業計画に関すること） https://www.oka-pu.ac.jp/syllabus/index.html</p> <p>本学では授業計画（シラバス）を作成し、これを公表している。 シラバスでは、授業概略や目的等の授業概要、各授業回数における学習内容、授業評価における到達目標と知識、技能、思考等の評価の観点、定期試験やレポート等成績評価の方法と基準などを定めている。</p>
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>『岡山県立大学学位規程』 https://www.oka-pu.ac.jp/kiteidata/act/frame/frame110000080.htm</p> <p>『岡山県立大学履修規程』 https://www.oka-pu.ac.jp/kiteidata/act/frame/frame110000079.htm</p> <p>『履修案内』（刊行物） https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/557.html</p> <p>本学では、岡山県立大学学位規程を設け、本学において授与する学位について必要な事項を定め、また、岡山県立大学履修規程を設け、授業科目とその履修方法を定め、これらを適切に実施している。</p>

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
保健福祉学部	看護学科	132単位	有 無	56単位
	栄養学科	128単位	有・無	56単位
	保健福祉学科 社会福祉学専攻	124単位	有 無	56単位
	保健福祉学科 子ども学専攻	124単位	有 無	56単位

情報工学部	情報通信工学科	124単位	有・無	48単位
	情報システム工学科	125単位	有・無	48単位
	人間情報工学科	126単位	有・無	48単位
デザイン学部	デザイン工学科	124単位	有・無	48単位
	造形デザイン学科	124単位	有・無	48単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法 https://		
学生の学修状況に係る参考情報 （任意記載事項）		公表方法 https://		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法 公立大学法人岡山県立大学概要 2019 (P36) https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/6.html#daigakugaiyou</p> <p>教学関連設備等 (大学HP) https://www.oka-pu.ac.jp/organization/organization_detail/index/70.html 総合情報推進センターでは、全学の学生が利用できるよう情報処理演習室を開放している。(PC60台、PC44台の2部屋のいずれか) 開放の時間内は、利用者からのPC操作の問合せに対応できるTAを配置。</p> <p>(大学HP) https://www.oka-pu.ac.jp/education/education_detail/index/240.html 学生の英語に係る自主学習の支援として、多読用書籍貸出し、e-Learning教材提供、スピーキング指導、TOEIC L&R IPテスト希望者の学内受験等を実施している。</p>

⑧授業料、入学料その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
全学部	全学科 (岡山県内)	535,800 円	188,000 円	78,000 円	後援会費 68,000 円 同窓会費 10,000 円
	全学科 (岡山県外)	535,800 円	282,000 円	78,000 円	後援会費 68,000 円 同窓会費 10,000 円

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>『アドバイザー制度』 学生が豊かで安心した大学生活が送れるように、教員が学生一人ひとりの担当アドバイザーとして学修面と生活面の支援を行う制度である。 基本的には入学時から卒業まで、担当アドバイザーは継続する。 相談内容によって、相談機関等を紹介する場合もある。 相談内容：履修登録、学修相談、休学・退学、進路、人間関係、健康面、ハラスメント等のトラブル等</p>
b. 進路選択に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>キャリアカウンセラーを2名配置し、学生の進路選択における相談に対応しているほか、就職に関するセミナーを開催している。</p>
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>毎年度、健康診断と心の健康を調べるアンケートを全学生に行い、心身の状態によって、治療を勧めたり、カウンセラーとの面談を行っている。 学内には保健室と学生相談室（「ほっとルーム」）があり、心身の不調や不安について相談することができる。 また教員が学生一人ひとりのアドバイザーとして学修面と生活面の相談、助言などを行うアドバイザー制度も運用している。</p>

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/13.html 本学においては毎年度「教育年報」を作成しており、また、これをホームページで公表している。</p>
